

## 学校運営協議会議事録

令和5年10月19日（木）日高市立高萩北中学校

参加者：杉山会長・小泉・松田・土屋・嶋田・谷古宇・湯本・新・斉藤・高沢  
橋本校長・島津校長・小坂井指導幹・事務局（阿部・岡村・川北）

欠席者：初野

### 1 挨拶 日高市教育委員会 小坂井指導幹

DVDの言葉に感動しました。自分の時はくす玉をやったことを思い出しました。

北中の子たちはいい子なんだなと思いました。

武蔵台小中、高麗小中など新しい思い出を作っていくことになる。

12月1日地域学校協働本部の会議がある。zoomで行う。

第一部は全体会、第二部は、分科会。

初めての取り組みで、事務所も、グーグルアカウントを使って入ってほしい。

でもみんなが持っているわけではないので・・・今相談している。

グーグルアカウントを持っている人は家で見てもらっても大丈夫。

### 2 近況報告

高萩北小学校

学校だよりを3枚をご覧ください。

人権教育の視点をいれた、授業公開を行います。

4点話をさせていただきます。

2学期が始まる直前に、学校だよりにはPTA奉仕作業したと書きましたが、桜の木がパキッと折れました。遊具に直撃。遊具が壊れてしまった。けが人は出なかった。ちょっとした雨風で折れてしまったので、似たような気も伐採予定。これから他の木も診断する予定。2点目6年生のなかよし運動会。高麗川小で行われる予定でしたが、6年2組が学級閉鎖。なかよし運動会辞退。6年生は北小のなかよし運動会を実施。教育長や杉山さんに来ていただいた。同じ種目でやった。男子50m、40mハードル、走り幅跳び、走高跳では、記録がとてもよかった。良い天気の中子供たちも、気持ちよく参加できた。

3点目、30日以上長欠12名6年生5名。5年生が1名。4年生が1名。3年生が1名、1年生が2名。杉の子が2名（2年と3年）。

日高市に住んでいないが、転出の手続きをしていない家庭もある。

2学期から学校に来れるようになった子もいる。別室登校ではあるが、来れている。

4点目、生徒指導案件。下校トラブルが多くなっている。日高団地で、公民館の前を通る子供たちが、テニスコートに向かって、テニスボールをくれと叫ぶ。優しい人がボールをあげる。そのボールを蹴ったりして、歩道橋からボールを落とし、ダンプカーに踏まれて、大惨事になる。ボールの指導を全体に体育館でした。くつつく草を投げて遊ぶ。やられた子が、怒って相手を殴る。地域からの苦情…駐車場の端の自販機の近くのボールを引っこ抜く。注意されたのに走って逃げる。すぐ特定できて、指導済。同じ子が車に石を投げてという事件もあった。（1年生）さまざまトラブルがあった。

運動会が土曜日。疲れていて、下校トラブルにつながっているのではないかと？  
インフルエンザが増えているから心配。

高萩北中学校

桜の木を教育委員会から調査にきて、来年度対応する。

改修工事は校舎内終了で、プールの回収をしている。配管が痛んでいる。

ほとんど交換になる。12月まで。プールサイドは耐熱のものが敷かれる。

不登校の状況。17名（1年5名・2年8名・3年5名）。保護者や本人とは連絡が取れている。いじめの状況ですが7月にアンケートを行い、保護者対応をお願いしたのは1件。クラスの子の写真を、外部のクラブチームの子にあげる→SNSにアップ→問題になる。削除作業済。保護者にもスマホの使い方を指導。1年生、言葉のトラブル。個別に指導した。

部活動に関しては、学校だよりに載せてあります。女子のリレーは県で4番。

入間西部駅伝大会、男子は優勝、女子は2番（日高市内1位）県大会出場します。

### 3 協議

杉山会長：狭山市での講演無事に終わりました。

#### (1) 地域学校協働活動の運営について

湯本館長：高萩北地区の11月17日懇談会を開催します。

小中一貫校について、小坂井先生にご指導いただく。

教育委員会の生涯学習課から、放課後子供教室事業を再開するように言われた。長期的な視点から、地域に根付いた指導。サポートする側の指導も必要。来年の4月からスタートします。

高萩北地区の活動費は予算…来年の7月に実施計画を提出する際に予算を提出する。印刷費、通信費など合計で約10万円は無いと厳しい。

放課後子供教室は、別で予算をもらえるように願います。

12月8日に北小のPTAとコラボして人権教室。高萩北公民館の大会議室。

杉山：小学校と中学校のPTA活動をどうしていくかを、どういうふう効率化していくか。考えていく必要がある。なり手が少ないのは社会問題。

本来は、協働活動は生涯学習課、学校運営協議会は教育部門。お金はほとんどない。協働活動とやっていくには予算が必要。館長に、予算を計上できるように願った。令和7～9年の計画を主体的に動いてやっている。

学校協働活動の花植えなどの活動を高沢さんとも相談してこれからどうしていくか、みんなで検討して、取り込んでいくとより良くなると思う。

高沢：地域学校協働本部でできることはやって、PTAの活動を楽にできれば・・・。  
健全育成の会と地域学校協働本部は同じ？になっている。

小坂井：今まで、健全育成の活動は継続していくことが大切。  
子供教室については、地域学校協働活動

高沢：学校のくくりによって、あるものとないものがあるのはおかしくないか。

小坂井：地域の特徴によって、やってください。ということになっている。  
自由にやってよい。

高沢：予算もなしにやっているのはおかしい。

湯本館長：放課後教室は5000円しか予算がない。  
これじゃ、何もできない。

## (2) 学校評価について

阿部教頭：次回が1月25日。学校評価は12月にアンケートを取るの、シートをここで見てもらう。変わった点がある。  
いくつか方策、コロナ禍という文言を変える予定。昨年度との比較ができるように作成します。

## 4 その他

文化新聞に、飯能市の学校運営協議会についての議会の記事が載っている。  
コミュニティスクールという言葉がほとんど出てない。

橋本校長：運動会の案内が遅くなってしまった。ふるってご参加ください。  
10月4日あらかわゆうさんという陸上の方が講師で、来てくれた。  
ジブラルタ生命の事業。飯能日高ケーブルテレビで放映された。

島津校長：部活動外部委託について。  
サッカー部はちふれのコーチが指導してくれることになった。  
4～5回行うことになった。11月の下旬から。